

特集

平成22年度 しずおかけんの地域経済計算

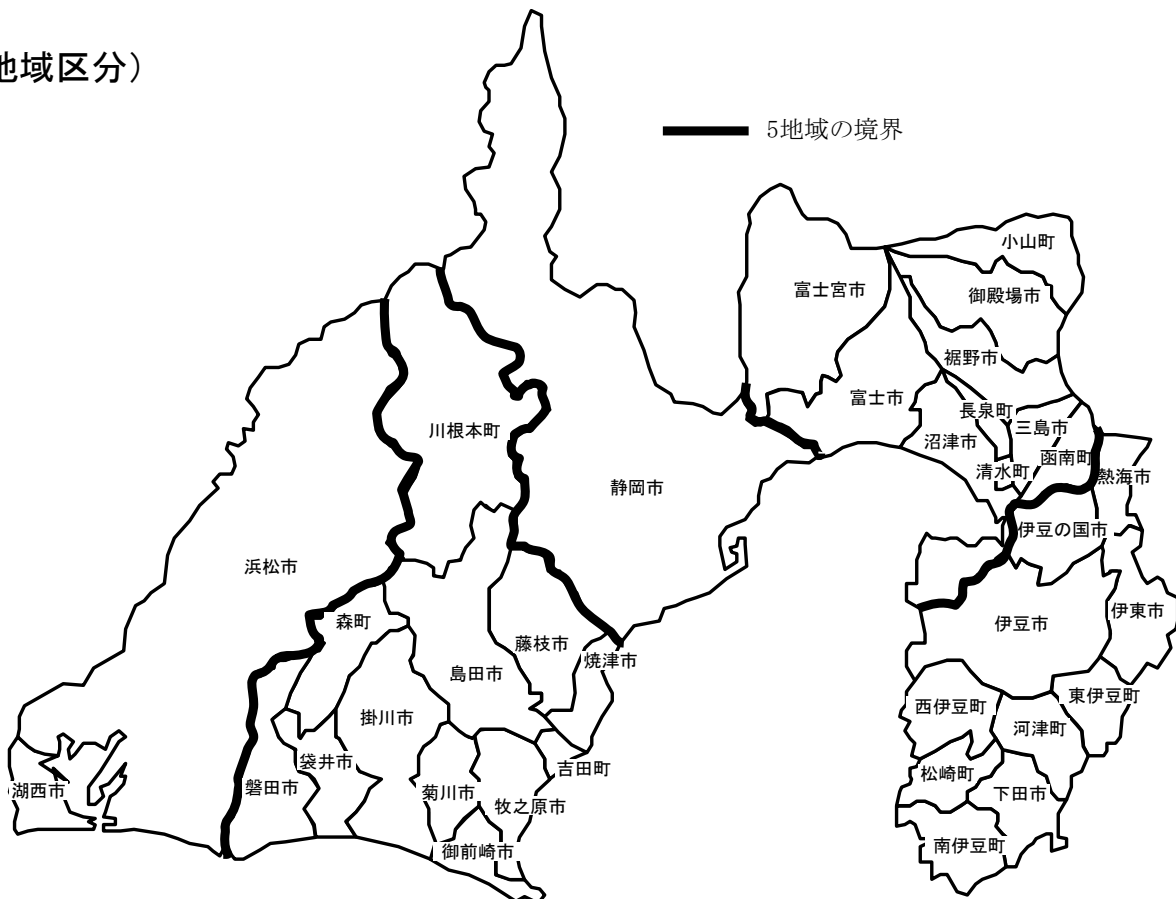
— 地域別経済状況 —

企画広報部 統計利用課

「平成22年度しずおかけんの地域経済計算」は、平成22年度の県内の経済活動の成果を地域別に明らかにしたものです。具体的には、経済活動により新たに生み出された価値（付加価値）を生産と分配の両面からとらえ、地域別・市町別に経済規模、経済成長率や市町民所得を明らかにしています。

この計算は、内閣府が提示した「県民経済計算標準方式」に準拠して行いましたが、基礎資料の制約等から、「平成22年度静岡県 の県民経済計算」（平成25年3月26日公表）の県内総生産等の数値を、様々な統計データを用いて分割推計しました。

(地域区分)



市町区分は平成25年1月現在

地域名	地域エリア
伊豆半島	熱海市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町
東部	沼津市、三島市、富士市、富士宮市、御殿場市、裾野市、小山町、長泉町、清水町、函南町
中部	静岡市
志太榛原・中東遠	焼津市、藤枝市、島田市、牧之原市、御前崎市、菊川市、掛川市、袋井市、磐田市、吉田町、川根本町、森町
西部	浜松市、湖西市

1 地域別の総生産

■ 志太榛原・中東遠地域が4兆5404億円、構成比が28.8%で最大

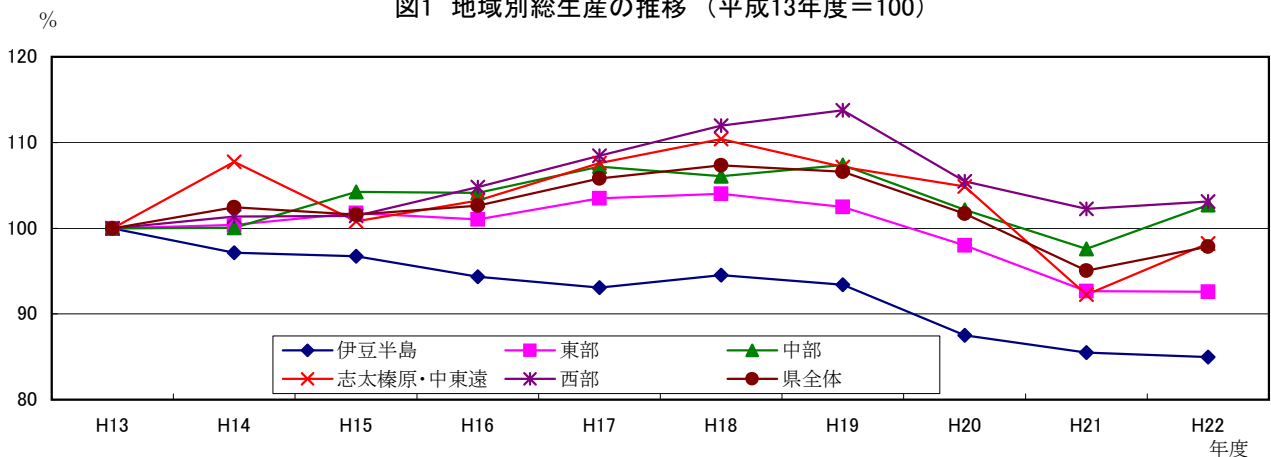
平成22年度の地域別の経済規模を総生産で見ると、志太榛原・中東遠地域が4兆5404億円、構成比が28.8%で最大となった。（表1）

次に、平成13年度を100として総生産を時系列で見ると、西部地域が103、中部地域が102と上位に位置している。（図1）

表1 総生産・構成比・経済成長率・一人当たり市町民所得の地域別（平成22年度）

	伊豆半島	東部	中部	志太榛原・中東遠	西部	県全体
総生産（十億円）	796	3,841	3,136	4,540	3,453	15,766
構成比（%）	5.0	24.4	19.9	28.8	21.9	100.0
経済成長率（%）	△ 0.6	△ 0.1	5.2	6.5	0.8	2.9
一人当たり市町民所得（千円）	2,359	3,205	3,439	3,044	2,993	3,100

図1 地域別総生産の推移（平成13年度=100）



2 地域別の経済成長率

■ 平成22年度の経済成長率：志太榛原・中東遠地域が6.5%と大きくプラス成長

■ 平成13～22年度の平均経済成長率：中部地域と西部地域が0.3%で最大

平成22年度の地域別経済成長率は、志太榛原・中東遠地域が6.5%と過去8年間で最大のプラス成長となった。（表2）

また、平成13年度～22年度の平均経済成長率は、中部地域と西部地域が0.3%で最大となった。（表2）

表2 地域別経済成長率

単位：%

項目	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H13-H22 平均
伊豆半島	-	△ 2.9	△ 0.4	△ 2.5	△ 1.4	1.6	△ 1.2	△ 6.3	△ 2.3	△ 0.6	△ 1.8
東部	-	0.4	1.4	△ 0.8	2.5	0.5	△ 1.5	△ 4.4	△ 5.4	△ 0.1	△ 0.9
中部	-	0.1	4.2	△ 0.1	2.9	△ 1.0	1.2	△ 4.9	△ 4.5	5.2	0.3
志太榛原・中東遠	-	7.7	△ 6.4	2.4	4.2	2.6	△ 2.9	△ 2.1	△ 12.0	6.5	△ 0.2
西部	-	1.4	0.1	3.3	3.5	3.3	1.6	△ 7.3	△ 3.1	0.8	0.3
県全体	-	2.5	△ 0.8	1.0	3.1	1.5	△ 0.7	△ 4.6	△ 6.5	2.9	△ 0.2

3 地域別の一人当たり市町民所得

■ 中部が最も高く、伊豆半島が低い

平成22年度の地域別一人当たり市町民所得をみると、中部地域が343万9千円で最も高く、次いで東部地域が320万5千円となった。対前年度増加率は、東部地域が+6.1%と大きく上昇した。(表3、4)

注意：市町民所得という用語は、企業の所得などを含む市町民経済全体の水準を表す指標であり、個人の給与や実収入を表す値ではないため、他の市町と比較する際には注意が必要である。

表3 地域別一人当たり市町民所得

単位：千円

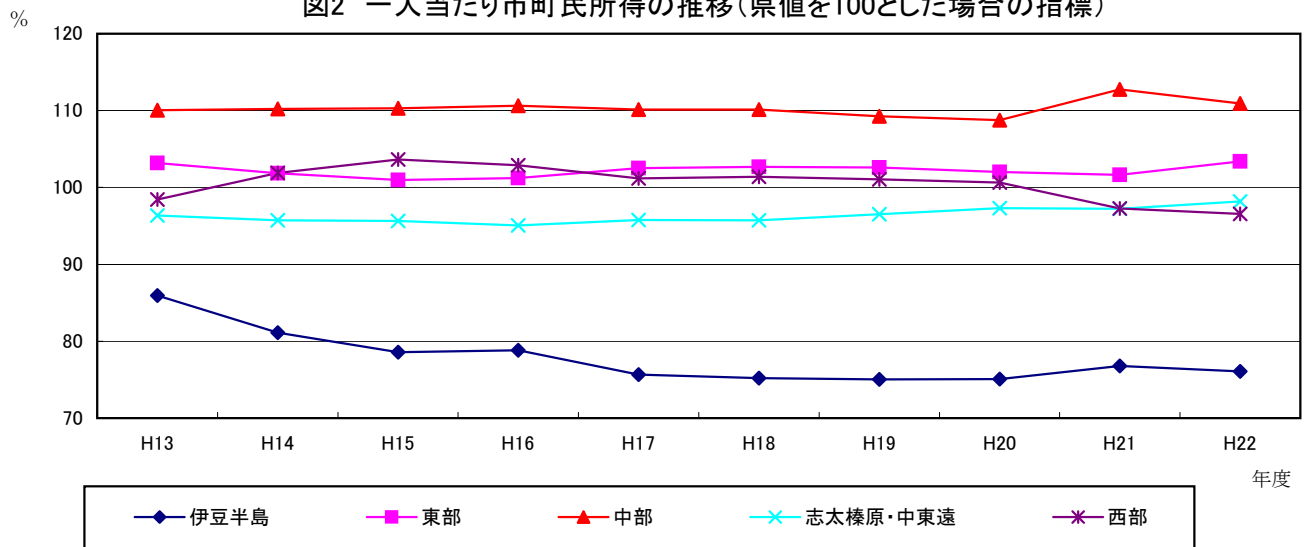
項目	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
伊豆半島	2,750	2,692	2,599	2,657	2,614	2,631	2,607	2,428	2,280	2,359
東 部	3,302	3,380	3,340	3,412	3,543	3,593	3,564	3,299	3,020	3,205
中 部	3,522	3,657	3,648	3,729	3,806	3,853	3,796	3,518	3,350	3,439
志太榛原・中東遠	3,084	3,176	3,163	3,204	3,310	3,350	3,354	3,148	2,888	3,044
西 部	3,150	3,381	3,428	3,469	3,497	3,548	3,510	3,255	2,889	2,993
県 全 体	3,201	3,318	3,308	3,371	3,456	3,499	3,474	3,235	2,970	3,100

表4 地域別一人当たり市町民所得対前年度増加率

単位：%

項目	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
伊豆半島	-	△ 2.1	△ 3.5	2.2	△ 1.6	0.6	△ 0.9	△ 6.8	△ 6.1	3.4
東 部	-	2.3	△ 1.2	2.2	3.8	1.4	△ 0.8	△ 7.4	△ 8.5	6.1
中 部	-	3.9	△ 0.2	2.2	2.1	1.2	△ 1.5	△ 7.3	△ 4.8	2.7
志太榛原・中東遠	-	3.0	△ 0.4	1.3	3.3	1.2	0.1	△ 6.1	△ 8.3	5.4
西 部	-	7.3	1.4	1.2	0.8	1.5	△ 1.1	△ 7.3	△ 11.3	3.6
県 全 体	-	3.7	△ 0.3	1.9	2.5	1.2	△ 0.7	△ 6.9	△ 8.2	4.4

図2 一人当たり市町民所得の推移(県値を100とした場合の指標)



|

4 地域別の経済構造とその特徴

- 伊豆半島…サービス業等の割合が大きい
- 東部…県全体の構成比に近い
- 中部…金融・保険業の割合が大きい
- 志太榛原・中東遠…製造業の割合が大きい
- 西部…県全体の構成比に近い

図3 地域別経済活動構成比(平成22年度)

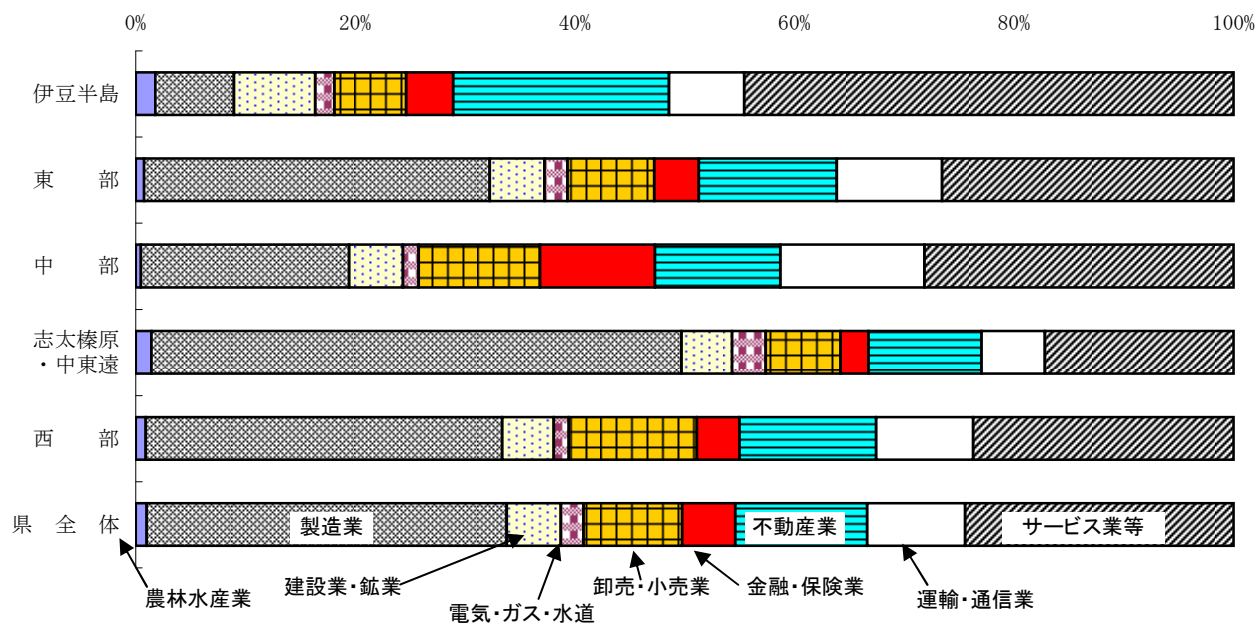


表5 地域別経済活動構成比(平成22年度)

単位：%

項目	農林水産業	製造業	建設業・鉱業	電気・ガス・水道業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	運輸・通信業	サービス業等	小計
伊豆半島	1.8	7.2	7.4	1.8	6.5	4.3	19.7	6.8	44.6	100.0
東部	0.8	31.5	5.0	2.1	7.9	4.0	12.6	9.6	26.6	100.0
中部	0.5	19.0	4.9	1.4	11.1	10.5	11.4	13.1	28.2	100.0
志太榛原・中東遠	1.4	48.3	4.6	3.1	6.8	2.5	10.3	5.8	17.2	100.0
西部	0.9	32.5	4.7	1.4	11.6	3.9	12.4	8.9	23.7	100.0
県全体	1.0	32.8	4.9	2.1	9.0	4.9	12.0	8.9	24.5	100.0

*ここでの各項目には、輸入品に課される税・関税を含まず、総資本形成に係る消費税を含んでいない。

<用語の解説>

◎ 総生産

産出額（売上額）から中間投入（原材料費等）を差し引いた額（粗付加価値）をいう。

◎ 市町民所得

生産された粗付加価値は、生産を生み出す要素となった労働、土地及び資本に対して、雇用者報酬、財産所得、企業所得という形で分配される。これらの合計を居住者ベースで見たものを市町民所得という。

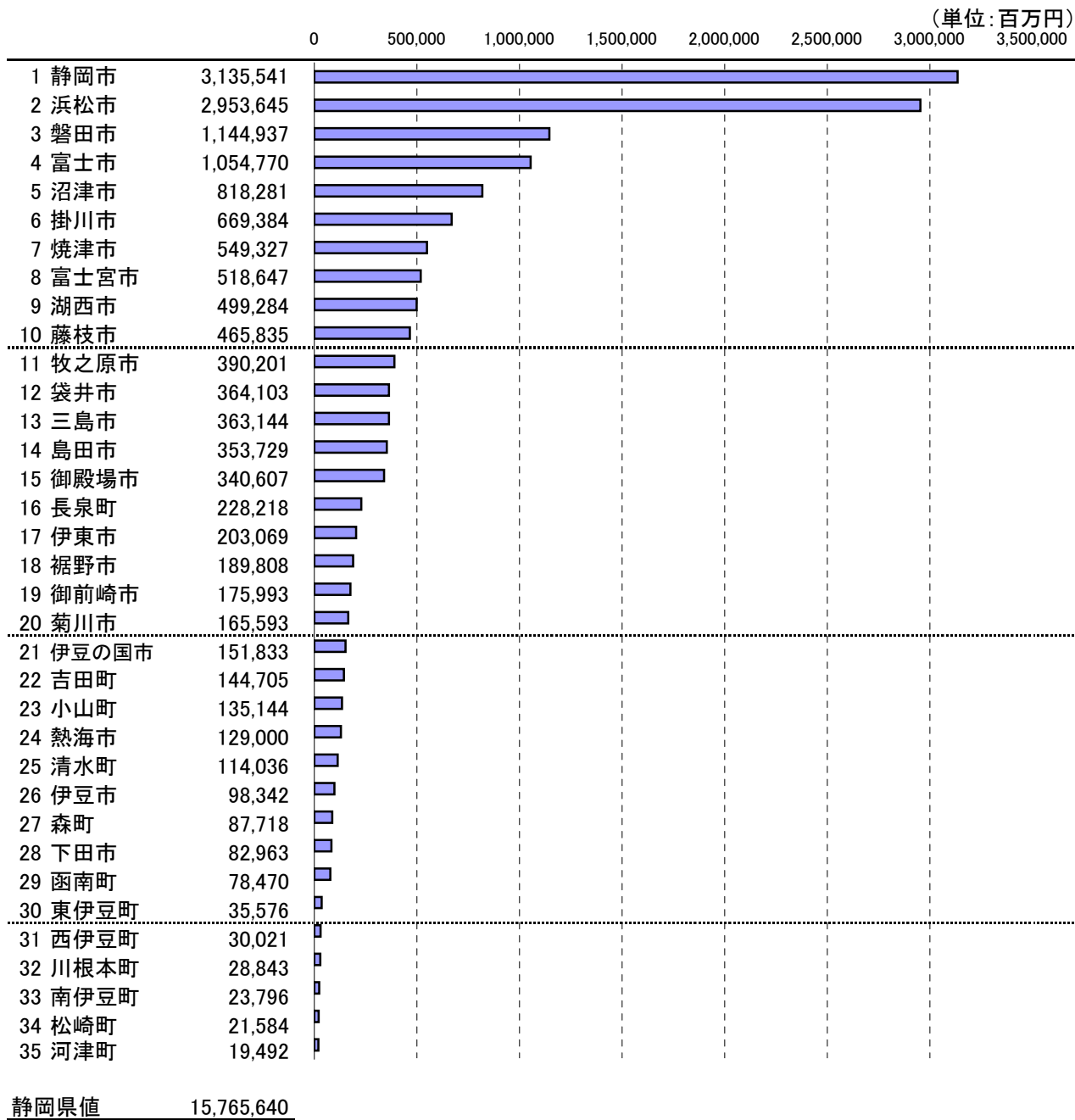
◎ 一人当たり市町民所得

市町民所得を各市町の総人口（各年10月1日現在推計人口、国勢調査年は国勢調査結果）で除したもので、市町の平均的な所得水準を示す。雇用者報酬のほかに財産所得や企業所得を含んでおり、賃金水準や個人の所得水準を示すものではなく、地域の経済水準をとらえる一つの指標として用いる。

5 市町別の総生産

- 静岡市が3兆1355億円で最も多い
- 上位5市で県内総生産の58%
- 浜松市と静岡市で県内総生産の39%

図4 市町民総生産額(平成22年度)



6 市町別の一人当たり市町民所得

- 小山町が397万5千円で最も高い
- 11市町が県の一人当たり県民所得(310万円)を上回った

図5 一人当たり市町民所得(平成22年度)

